

決算短信補足資料

(2013年3月期 第1四半期決算)

2012年7月27日
西日本旅客鉄道株式会社

1.決算ハイライト

(単位:億円)

	2012年3月期 1Q実績 A	2013年3月期 1Q実績 B	対前年		2012年3月期 通期実績 C	2013年3月期 通期予想 D	対前年	
			増減 B-A	比率(%) B/A			増減 D-C	比率(%) D/C
【連結】								
営業収益	3,002	3,105	+102	103.4	12,876	12,880	+3	100.0
営業利益	234	351	+117	150.0	1,097	1,115	+17	101.5
経常利益	168	283	+115	168.6	824	865	+40	104.9
四半期純利益	100	163	+62	161.8	294	510	+215	172.9
【単体】								
営業収益	2,041	2,131	+89	104.4	8,621	8,625	+3	100.0
運輸収入	1,801	1,877	+76	104.2	7,587	7,600	+12	100.2
営業費用	1,788	1,818	+29	101.7	7,728	7,720	8	99.9
人件費	592	584	7	98.8	2,379	2,335	44	98.1
物件費	713	764	+50	107.1	3,395	3,475	+79	102.3
動力費	83	87	+4	104.9	362	395	+32	109.0
修繕費	234	259	+24	110.6	1,333	1,350	+16	101.2
業務費	395	416	+21	105.5	1,699	1,730	+30	101.8
減価償却費	332	325	6	97.9	1,407	1,350	57	95.9
営業利益	253	313	+59	123.4	892	905	+12	101.4
経常利益	180	244	+63	135.3	628	660	+31	105.0
四半期純利益	104	148	+44	143.1	221	410	+188	185.0

2.単体損益計算書と業績予想

(単位:億円)

	2012年3月期 1Q実績 A	2013年3月期 1Q実績 B	対前年		2012年3月期 通期実績 C	2013年3月期 通期予想 D	対前年	
			増減 B-A	比率(%) B/A			増減 D-C	比率(%) D/C
営業収益	2,041	2,131	+89	104.4	8,621	8,625	+3	100.0
運輸収入	1,801	1,877	+76	104.2	7,587	7,600	+12	100.2
その他収入	240	253	+12	105.4	1,034	1,025	9	99.1
営業費用	1,788	1,818	+29	101.7	7,728	7,720	8	99.9
人件費	592	584	7	98.8	2,379	2,335	44	98.1
物件費	713	764	+50	107.1	3,395	3,475	+79	102.3
動力費	83	87	+4	104.9	362	395	+32	109.0
修繕費	234	259	+24	110.6	1,333	1,350	+16	101.2
業務費	395	416	+21	105.5	1,699	1,730	+30	101.8
線路使用料等	63	59	3	94.5	236	236	0	99.9
租税公課	87	84	3	96.4	309	324	+14	104.6
減価償却費	332	325	6	97.9	1,407	1,350	57	95.9
営業利益	253	313	+59	123.4	892	905	+12	101.4
営業外損益	73	68	+4	93.9	264	245	+19	92.8
営業外収益	8	8	0	-	71	65	6	-
営業外費用	82	77	4	-	335	310	25	-
経常利益	180	244	+63	135.3	628	660	+31	105.0
特別損益	5	3	+1	-	17	-	-	-
特別利益	58	25	32	-	231	-	-	-
特別損失	63	29	34	-	248	-	-	-
四半期純利益	104	148	+44	143.1	221	410	+188	185.0

3.運輸収入と旅客輸送量の実績と業績予想



運輸収入

(単位:億円)

輸送人キロ

(単位:百万人キロ)

	1Q実績(4/1~6/30)			通期実績/予想		
	2012年3月期	2013年3月期	対前年	2012年3月期 通期実績	2013年3月期 通期予想	対前年
全社計	1,801	1,877	+76 104.2%	7,587	7,600	+12 100.2%
新幹線	812	864	+51 106.4%	3,515	3,535	+20 100.6%
定期	22	23	+0 101.4%	89	-	-
定期外	790	841	+51 106.5%	3,425	-	-
在来線	988	1,013	+24 102.5%	4,072	4,064	▲8 99.8%
定期	360	360	▲0 99.9%	1,404	-	-
定期外	628	652	+24 103.9%	2,667	-	-
近畿圏	710	727	+16 102.3%	2,873	2,867	▲5 99.8%
定期	290	290	▲0 99.9%	1,134	-	-
定期外	419	436	+16 104.0%	1,738	-	-
その他	278	286	+8 102.9%	1,198	1,196	▲2 99.8%
定期	69	69	▲0 99.9%	270	-	-
定期外	208	216	+8 103.9%	928	-	-

1Q実績(4/1~6/30)		
2012年3月期	2013年3月期	対前年
13,171	13,694	+522 104.0%
3,856	4,139	+283 107.4%
186	191	+4 102.4%
3,669	3,948	+279 107.6%
9,315	9,555	+239 102.6%
6,014	6,017	+2 100.0%
3,301	3,537	+236 107.2%
7,137	7,303	+165 102.3%
4,838	4,842	+3 100.1%
2,299	2,461	+161 107.0%
2,178	2,251	+73 103.4%
1,176	1,175	▲0 99.9%
1,001	1,076	+74 107.5%

4.連結損益計算書と業績予想

(単位:億円)

	2012年3月期 1Q実績 A	2013年3月期 1Q実績 B	対前年		2012年3月期 通期実績 C	2013年3月期 通期予想 D	対前年	
			増減 B-A	比率(%) B/A			増減 D-C	比率(%) D/C
営業収益	3,002	3,105	+102	103.4	12,876	12,880	+3	100.0
営業費用	2,768	2,754	14	99.5	11,778	11,765	13	99.9
営業利益	234	351	+117	150.0	1,097	1,115	+17	101.5
営業外損益	66	67	1	102.8	273	250	+23	91.4
営業外収益	20	10	10	-	79	70	9	-
営業外費用	86	78	8	-	352	320	32	-
経常利益	168	283	+115	168.6	824	865	+40	104.9
特別損益	1	5	6	-	22	20	+2	-
特別利益	79	27	51	-	276	-	-	-
特別損失	78	33	44	-	298	-	-	-
四半期純利益	100	163	+62	161.8	294	510	+215	172.9
四半期包括利益	98	158	+59	160.2	276	-	-	-

5.セグメント情報と業績予想

(単位:億円)

	2012年3月期 1Q実績 A	2013年3月期 1Q実績 B	対前年		2012年3月期 通期実績 C	2013年3月期 通期予想 D	対前年	
			増減 B-A	比率(%) B/A			増減 D-C	比率(%) D/C
営業収益 ^{*1}	3,002	3,105	+102	103.4	12,876	12,880	+3	100.0
運輸業	1,982	2,070	+88	104.5	8,390	8,394	+3	100.0
流通業	549	561	+11	102.0	2,335	2,358	+22	101.0
物販・飲食	319	325	+5	101.6	1,334	1,337	+2	100.2
百貨店	218	223	+5	102.5	949	976	+26	102.8
不動産業	196	205	+9	104.7	935	895	40	95.6
ショッピングセンター	127	134	+6	105.3	543	543	0	99.9
不動産賃貸・販売 ^{*3}	65	67	+2	103.8	376	337	39	89.5
【分譲事業】	[-]	[-]			【107】	【65】		
その他	274	267	6	97.5	1,214	1,233	+18	101.5
ホテル	75	81	+5	107.6	321	329	+7	102.4
旅行	76	80	+3	104.9	372	388	+15	104.2
営業利益 ^{*2}	234	351	+117	150.0	1,097	1,115	+17	101.5
運輸業	216	280	+63	129.2	767	780	+12	101.6
流通業	17	2	+15	-	29	24	+5	-
物販・飲食	6	10	+4	166.7	31	-	-	-
百貨店	24	13	+11	-	63	-	-	-
不動産業	42	66	+24	158.4	259	260	+0	100.0
ショッピングセンター	16	23	+6	140.6	82	-	-	-
不動産賃貸・販売	9	16	+6	173.0	63	-	-	-
その他	4	1	+5	-	103	102	1	98.3
ホテル	1	4	+3	347.0	16	-	-	-
旅行	14	9	+5	-	3	-	-	-

^{*1} 営業収益は、外部顧客に対する売上高(外部売上高)を示しており、各セグメントの内訳は、主な子会社の外部売上高の合計値です。内訳の合計値は、セグメント計と一致しません。

^{*2} 営業利益の各セグメントの内訳は、主な子会社の営業利益の単純合算値です。内訳の合計値は、セグメント計と一致しません。

^{*3} 【 】は分譲売上(再掲)です。

6.連結財政状況

(単位:億円)

	2012年3月期 期末 A	2013年3月期 1Q期末 B	増減 B-A
資産	26,429	26,008	421
負債	19,094	18,611	482
純資産	7,335	7,396	+60
長期債務残高	10,688	10,663	24
【長期債務平均金利(%)】	【2.86】	【2.86】	-
新幹線債務	2,845	2,845	-
【新幹線債務平均金利(%)】	【5.56】	【5.57】	【0.01】
社債	4,549	4,549	+0
【社債平均金利(%)】	【2.07】	【2.07】	-
自己資本比率	26.6	27.3	+0.7
1株当たり純資産(円)	3,632.41	3,666.37	+33.96

7.諸元表

(単位:人、億円)

	2012年3月期 1Q実績		2013年3月期 1Q実績		2012年3月期 通期実績		2013年3月期 通期予想	
	連結	単体	連結	単体	連結	単体	連結	単体
連結ROA (%)	0.9		1.3		4.1		4.2	
連結ROE (%)	1.4		2.3		4.2		7.1	
連結EBITDA ^{*1}	636		741		2,791		2,745	
連結減価償却費	402		390		1,693		1,630	
連結設備投資(自己資金)	568		207		1,954		1,570	
単体設備投資(自己資金)	317		173		1,508		1,270	
安全関連投資	178		76		977		690	
1株当たり配当金(円)	-		-		90		100	

*1 EBITDA = 営業利益 + 減価償却費

	2012年3月期 1Q実績		2013年3月期 1Q実績		2012年3月期 通期実績		2013年3月期 通期予想	
	連結	単体	連結	単体	連結	単体	連結	単体
期末従業員数(就業人員)	46,616	27,393	46,241	27,332	45,402	26,778	-	-
金融収支	80	76	75	71	324	312	302	290
受取利息・配当金	1	5	1	5	4	14	4	13
支払利息	82	81	77	77	329	326	307	304

将来の見通しに関する注意事項

- 本スライドは、JR西日本の事業、産業及び世界の資本市場についてのJR西日本の現在の予定、推定、見込み又は予想に基づいた将来の展望についても言及しています。
- これらの将来の展望に関する表明は、さまざまなリスクや不確かさがつきまとっています。通常、このような将来への展望に関する表明は、「かもしれない」、「でしょう」、「予定する」、「予想する」、「見積もる」、「計画する」、又はこれらに類似する将来のことを表す表現で表わされています。これらの表明は、将来への予定について審議し、方策を確認し、運営実績やJR西日本の財務状況についての予想を含み、又はその他の将来の展望について述べています。
- 既に知られた若しくはいまだ知られていないリスク、不確かさその他の要因が、かかる将来の展望に対する表明に含まれる事柄とも大いに異なる現実の結果を引き起こさないとも限りません。JR西日本は、この将来の展望に対する表明に示された予想が結果的に正しいと約束することはできません。JR西日本の実際の結果は、これら展望と著しく異なるか、さらに悪いこともありえます。
- 実際の結果を予想と大いに異なるものとしうる重要なリスク及び要因には、以下の項目が含まれますが、それに限られるわけではありません。
 - 財産若しくは人身の損害に関する費用、責任、収入減、若しくは悪い評判
 - 経済の悪化、デフレ及び人口の減少
 - 日本の法律、規則及び政府の方針の不利益となる変更
 - 旅客鉄道会社及び航空会社等の競合企業が採用するサービスの改善、価格の引下げ及びその他の戦略
 - 地震及びその他の自然災害のリスク、及び情報通信システムの不具合による、鉄道その他業務運営の阻害
- 本スライドに掲げられたすべての将来の展望に関する表明は、2012年7月27日現在においてJR西日本に利用可能な情報に基づいて、2012年7月27日現在においてなされたものであり、JR西日本は、将来の出来事や状況を反映して、将来の展望に関するいかなる表明の記載をも更新し、変更するものではありません。
- なお、2005年4月25日に発生させた福知山線列車事故に関する今後の補償費用等については、現時点で金額等を合理的に見積もることが困難なことから、本スライドの見通しには含まれておりません。